

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 第1回熱田こども将棋大会—熱田神宮文化殿で開催

熱田区出身で講談師の旭堂鱗林さんを代表とする「熱田こども将棋大会実行委員会」からの要請で始まった「第1回熱田こども将棋大会」が、1月12日(土)に熱田神宮文化殿で200名の参加で開催されました。この大会は熱田区に将来将棋会館を誘致したいという地元の蓬萊軒、亀屋芳広を中心とした18企業の協力で実現しました。

おおむね150名規模と想定していたところ、申し込みが殺到して224名に及びましたが、すべての申し込みを受けました。このため会場の熱田神宮文化殿は、大会参加者のこども200名に同伴の父兄で約500名が集まり身動きできないほどの状況でした。

参加棋士は、斎藤慎太郎王座、杉本昌隆七段、澤田真吾六段、竹内貴浩四段、室田伊緒女流二段、谷口由紀女流二段、中澤沙耶女流初段、脇田菜々子女流2級の皆さんでした。

大会審判長の中山則男六段の合図で開始され、敗退者から順次指導対局をお願いしました。148名の皆さんが指導を受けました。

この大会を準備された旭堂鱗林さんら実行委員会の皆さんは、こども将棋大会の熱気のすごさに大変な驚きようでした。また、定期的な開催を申し合わせ、来年の1月の日曜日の第2回開催を決めました。

	優勝	準優勝	第三位
5・6年生 41名	野村 權 (名古屋市立森孝西小5)	白井 亮太郎 (豊橋市立旭小5)	松田 侑大 (半田市立横川小6) 八谷 凌 (東浦町立卯ノ里小5)
3・4年生 70名	根津 智成 (春日井市立不二小4)	片岡 舜裕 (常滑市立三和小4)	神野 来樹 (関市立南ヶ丘小3) 大岩 啓人 (小牧市立味岡小3)
2年生以下 88名	藤間 健太 (神戸市立本山第二小2)	辻 大輔 (金沢市立伏見台小2)	華房 永菜 (名古屋市立なごや小1) 伊藤 誇吾 (海津市立今尾小2)

2 5県から小牧陣中将棋大会に275名が集う

平成30年12月24日(月)小牧市南部コミュニティーセンター(ふらっとみなみ)にて、「第11回小中学生第7回高校生小牧陣中将棋大会」が開催されました。

平成21年8月8日にスタートし、毎年12月が恒例行事となってきました。小牧市では平成25年が織田信長公による小牧山城築城450年の記念の年で小牧市・小牧市教育委員会主催になり、「こども夢・チャレンジ事業」実行委員会が主管し、開会式には中川教育長が駆けつけ挨拶をされました。

大会選手275名、指導対局のみ、関係者スタッフ25名、引率教諭5名、引率家族・見学者を加えると総勢650名の大盛会でした。段級別12クラス分けの将棋大会や、プロ棋士派遣

による阿部隆八段・佐藤紳哉七段・村田顕弘六段・長岡裕也五段の計20面指し指導将棋と、公認普及指導員による指導将棋コーナー、どうぶつ将棋・9マス将棋・立体四目パズル・囲碁のお遊びコーナーも人気でした。

世話役の日本将棋連盟「あいち犬山小牧支部」の渋谷文博さんより、「支部の皆さんのボランティアと、将棋を愛し遠路小牧まで集う選手や保護者の皆さんの熱意で、盛大に開催し無事終わることができました。将棋普及指導員の皆様、学校の顧問先生方、各地域の道場・教室の世話役の皆様に対して、改めて感謝申し上げます。」と報告がありました。

第7回高校生大会

	優勝	準優勝	第三位
A級（二段以上） 7名	山口 仁子梨	吉田 佑吏	亀山 凌
B級（初段～2級） 9名	中島 拓哉	横山 優介	岡島 光希
C級（2級以下） 3名	横井 友紀		

第11回小中学生大会

	優勝	準優勝	第三位
A級（二段以上） 20名	伊藤 慧	三浦 光葵	紀平 倅佑
			山田 晃雅
B級（初段～2級） 33名	大島 圭一郎	塚原 翼	鬼頭 直寛
			大草 歩睦
C級（3～5級） 30名	伊藤 知希	佐藤 克洋	板津 瑛士
			有馬 尚輝
D級（6～8級） 42名	澤田 大和	安永 悠太	加納 歩人
			山田 康雅
E級（9～11級） 39名	林 亮佑	篠田 怜桜	佐藤 大仁
			鬼頭 潤也
F級（12～14級） 16名	村西 美優	東本 大輝	大田 紅乃
			稲垣 宥希
G級（15～17級） 45名	伊藤 純輝	田中 祐聖	青木 亜友人
			加藤 和希
H級（18級以下） 35名	森本 陸斗	濱口 竣大	山本 和佐
			山中 一颯

3 さなる杯第44回小学生将棋名人戦の愛知県代表は野村權さん

1月20日（日）、佐鳴予備校新栄校にて、さなる杯第44回小学生将棋名人戦愛知県大会を開催しました。12月9日（日）に愛知県内の6会場で開催した地区大会のベスト4が集まり、愛知県代表を決定するものです。

開会にあたり、協賛をいただいている株式会社さなる名古屋総本部長の宮崎一行様から参加者への激励の挨拶を頂戴しました。

日本将棋連盟からは常務理事の森下卓九段と畠山成幸八段が出席し、大会の審判を務めたほか、大会参会者を対象とした指導対局を行いました。また、森下九段が「藤井聡太七段と将棋界」と題する講演を行い、多数の保護者が聴き入っていました。



大会の結果は表のとおりで、野村權さんが代表権を獲得し、3月に開催される東日本大会に出場することになりました。

	優勝	準優勝	第三位	第四位
名人戦 23名	野村 權 (森孝西小5)	白木大輔 (幸小5)	伊覇 暉 (西味鏡小5)	古野 知典 (水南小5)
交流戦高学年 8名	岩田 悠佑 (那加第一小6)	山田 晃雅 (出川小6)	伊藤 佑透 (水南小5)	松田 侑大 (卯ノ里小6)
交流戦低学年 7名	伊藤 誇吾 (今尾小2)	山中 惇史 (三河安城小2)	立松陸 (昭和橋小2)	大岩 啓人 (味岡小3)

4 日本将棋連盟全国県連会長会議開催される

2年に1回定期的に開催されている全国県連会長会議が1月20日(日)に東京・都市センターにて開催されました。佐藤康光会長以下の理事会になってからは初めての開催で、藤井聡太七段の活躍で全国民のみなさんから将棋がこれまでになく注目を浴びている中で、将棋の普及をどのように進めるのか極めて重要な会議でした。

これまでの日本将棋連盟の将棋普及方針より一步前に出て、将棋指導者(現在950名)を10年後には2000名にする、支部数(現在675支部)を800支部に、支部会員数(現在17000人)を20000人にするという数値目標が設定されました。また、都道府県連未設置の6県も課題として明記されました。

以上の点では少し課題を明確にしましたが、決定的な課題である将棋普及に関する予算の確保は全く触れられていません。会議参加者からは「目標は良いが、それをどのようなプロセスで実現するのかははっきりしていない」などとの意見が出されました。

愛知県支部連合会からは、24年間の普及活動の報告と①普及予算の確保と普及推進計画の策定、②将棋普及における県支部連合会の役割、③将棋指導員の資格取得にかかる費用の軽減、④将棋指導員補佐制度の活用、⑤女流棋士の派遣基準の検討、⑥将棋文化検定に関する考え方の整理などについて要望しました。公益社団法人として「全国こどもがどこに住んでいても小一時間で将棋を学べる環境の整備を」実現するように提案しました。

普及に関する意見に関しては、理事会はすべて「普及委員会」で検討との回答に終始しました。「普及委員会」に関しては、残念ながら具体的に何も示されていません。

5 将棋指導者講習会に58名参加

4月7日(日)に資格審査が予定される将棋指導員の募集ステップとしての将棋指導者講習会が、1月27日(日)参加者及び関係者62名を集めて名古屋栄の愛旅連ビルで開催されました。

毎年2月末の締め切りに合わせて新しい指導員を増やす取り組みを進めていますが、名古屋の会場には指導員対象者44名が参加しました。指導員希望者もちろん参加されていますが、ホームページで見て参加した私どもと全く接点のない皆さんが16名ほど見えました。

内容は、①森下卓九段(常務理事)のわたしの将棋史、②小林裕士七段の六枚落ちの定跡の解説、③竹河伊知郎棋道師範の将棋指導員制度と将棋指導員の活動の現状などについて受講してもらいました。その後、参加者の



皆さんからの質問を受けました。

会場は定員を超えるほどの参加者のため、すごい熱気で息苦しさを感ずるほどでした。会議終了後は、参加者からの手続きなどについての質問を次から次へと受けました。大変多くの皆さんが将棋指導員を目指されそうで、講習会を準備した私どもとしては大変な勇気をもらいました。4月の名古屋の資格審査には、是非30名を超える皆さんの参加が得られるように頑張ります。希望者は、2月末締め切りですので、東海普及連合会にできる限り早めに相談ください。052-253-9441（平日午後1時～5時）

6 セントレア将棋フェスティバル2019

- (1) と き 平成31年2月17日(日)
- (2) と ころ 中部国際空港セントレア
- (3) 内 容 ①セントレアジュニアチャンピオンシップ
時 間 AM10:00～PM4:00
資 格 小学生以下
クラス A(2年生以下)、B(3・4年生)、C(5・6年生)
定 員 各クラス64名
参加費 無料
- ②プロ棋士指導対局
時 間 1回目AM10:30～、2回目PM3:00～
- ③ステージ公開対局
時 間 目隠し対局 三枚堂達也六段VS都成竜馬五段 AM10:30～
記念対局 斎藤慎太郎王座VS佐藤康光九段 PM2:30～
- ④トークショー
時 間 PM1:15～1:45
- ⑤大抽選会
時 間 PM0:45～1:15
- (4) 参加棋士 佐藤康光九段 森下卓九段 斎藤慎太郎王座 杉本昌隆七段
船江恒平六段 三枚堂達也六段 石田直裕五段 都成竜馬五段
室田伊緒女流二段 中澤沙耶女流初段
- (5) 主 催 セントレア将棋フェスティバル実行委員会（日本将棋連盟・同東海普及連合会）
- (6) 協 力 中部国際空港

7 第77期A級順位戦最終局大盤解説会

- (1) と き 平成31年3月1日(金) PM5:30開場 PM6:00開会
- (2) と ころ 万松寺白龍ホール
名古屋市中区大須三丁目29-12
- (3) 解説棋士 木村一基九段 中田章道七段 澤田真吾六段 今泉健司四段
中澤沙耶女流初段 脇田菜々子女流2級
- (4) 入 場 料 一般2,000円(1,500円)、女性・学生1,500円(1,000円)
()内は日本将棋連盟支部会員(会員証提示にて)
- (5) 指導対局 PM1:00～5:00
指導料 一般2,000円、女性・中学生以下1,000円
- (6) 主 催 日本将棋連盟東海普及連合会
- (7) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

8 オトナテック？2019こども将棋大会

- (1) と き 平成31年3月23日(土)～24日(日) AM10:00～PM5:00
- (2) と ころ エディオン久屋広場(地下鉄栄駅より徒歩5分)
- (3) 内 容 ①こども将棋大会
時 間 AM9:30～受付、AM10:00対局開始
定 員 150名(先着順)
参加費 無料
②プロ棋士による指導対局
時 間 1回目AM10:30～、2回目PM1:00～、3回目PM2:40～
③プロ棋士による公開対局
時 間 10:30～
- (4) 参加棋士 阿部隆八段 杉本昌隆七段 平藤真吾七段 今泉健司四段
西田拓也四段 中澤沙耶女流初段
- (5) 主 催 中京テレビ放送
- (6) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

9 栄将棋教室春休み子ども将棋講座〈Sクラス〉

- (1) と き 平成31年3月27日(水)～3月29日(金) AM10:00～PM3:00
- (2) と ころ 栄将棋教室
- (3) 講 師 竹内貴浩四段
- (4) 対 象 者 奨励会、研修会等を目標とする小中高生
- (5) 定 員 50名(先着順)
- (6) 参 加 費 10,000円(弁当付、棋書を含む)
- (7) 申込方法 ①氏名(ふりがな)、②学校・学年、③住所・電話番号をメール(kartracer@pdx.ne.jp)またはFAX(052-264-0655)で。
- (8) 主 催 栄将棋教室 代表 中山則男六段
- (9) 問 合 せ 棋道師範 竹内努 電話070-5642-6943

10 今後の予定

- 2月17日(日) セントレア将棋フェスティバル2019
- 3月1日(金) 第77期A級順位戦最終局速報解説会
- 3月23日(土)～24日(日) オトナテック？2019こども将棋大会
- 3月24日(日)～26日(火) 第7回星空将棋合宿
- 3月27日(水)～29日(金) 栄将棋教室春休み小中学生将棋講座
- 4月7日(日) 将棋指導員資格審査

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。
東海普及連合会のサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp/>) からダウンロードしていただくこともできます。
東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A
電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp